

# 同援だより

2022年

盛夏号 (192号)

## ● 主な内容 ●

2022 東京都同胞援護会 事業計画  
就任・退任挨拶  
施設通信 ～輝ける未来に向けて～  
2021 東京都同胞援護会 事業報告



「だんご虫みつけた！」みなと保育園



## WEB時代のコミュニケーション

理事長 飯山 幸雄

新型コロナウイルス感染症との戦いも3年目、これについて書きだすと際限なく  
なりますので、「コロナ禍対応に万全を期す」ということを本会事業運営の基本に据  
えることを前提とし、今回は別の論点を披歴してみたいと思います。

本稿が皆様のお目にとまるのは夏も盛りの頃となるでしょうが、4月に新たに職員  
となった方々も仕事に慣れ、自分の判断で物事を進めることが少しずつできるよう  
になってきたのではないかと察します。言うまでもなく福祉の仕事は基本的に人への

サービスです。新人の皆さんは自分の考え、行動がサービス対象の方々に受け入れてもらえた時には嬉  
しさを感、そうでない場合は「なんで？」と考え込んでしまうことでしょう。しかし、これはかなりの  
のベテランの方でも折に触れ感じるのだと思います。

人との付き合いの仕方は、コミュニケーションの取り方にかかっていると云えます。コミュニケーショ  
ンとは単に会話中の言葉だけではありません。人と接するとき、直接対面する場合（個対個、個対複数、  
複数対複数）は、大雑把に言って言葉のみではなくその抑揚、言い回し、敬語使い、間（ま）のほか表情（目  
の動き、顔色、頬の筋肉の緊張度合い等）や態度（手の動き、足の動き、体の角度等）もお互いのコミュ  
ニケーションを構成しています。これは同じ空間にいることによって成立していますが、空間を隔てて  
いる場合どうでしょう。

昔は書簡の往復でしたが、現代は、コンピュータによる情報ネットワークの発達により、電子メール  
に止まらずテレビ電話も実用化され、離れた場所同士でも対面していることに近似した環境が整備され  
ています。しかし、テレビ電話、WEB会議システムが相当発展しても、体温を感じるようなコミュニケー  
ションを取ることはかなり難しいのではないのでしょうか。

今後、情報ネットワークの力を活かした地域包括ケアが推進されることとなります。安否確認、ニード  
のお伺い、相談等、まずはネットワークで一義的な対応をおこなうテレワークとなるでしょう。テレビ  
電話、WEB会議システムを活用するとき、心掛けるべきは、飾らずありのままの自分を見てもらう  
ようにするとともに、相手の方の人格を尊重し大切な人と真に思うことが必要です。観念の世界ですが、  
こうして相手の方との距離を縮めるつもりにならなければコミュニケーションは成り立ちません。この  
ことは、地域包括ケアに限らず、福祉の仕事の様々な場面についても言えることだと思います。

最後にウクライナの平和を心から祈念して筆を置きます。

厚生労働省の令和4年度予算は、ポストコロナの新たな仕組みの構築、少子化対策、デジタル化、力強い成長の推進を図ることにより、一人ひとりが豊かさを実感できる社会を実現することを目的に構成され、その中には、看護、介護、障害福祉、保育等における職員の処遇改善の推進についても盛り込まれました。その実質的な予算の伸びについては「高齢化による自然増におさめる」という基本方針の下に、社会保障関係経費は33兆1,833億円で対前年度比1.2%増の3,984億円の増額におさめられ、概算要求段階の「自然増」6,600億円を下回った予算となりました。一方で、東京都の福祉・保健分野の歳出予算案は対前年度比で4,128億円増額され、1兆7,107億円となり歳出予算全体の31.8%を占めています。

### 中長期計画に添って「持続的成長」を目指した経営を行います

本会としては上記の情勢を踏まえ、中長期計画に添って社会福祉事業や地域の生活課題などの福祉需要に応じていくため「持続的成長」を目指した経営を行うとともに、社会貢献活動にも取り組んでまいります。事業実施にあたりましては、引続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努め、利用者の安心・安全を確保するとともに、ポストコロナを見据え利用者の立場に立った質の高いサービスを提供いたします。また、安定した財務基盤の強化、サービスの担い手である人材の確保と育成を重点目標にいたします。

### 同援いぐさ保育園をオープン

まず、地域に根差した事業の着実な継続として、杉並区において定員60名の同援いぐさ保育園を開設し、駅前保育という利便性を活かした魅力ある保育サービスを提供してまいります。



同援いぐさ保育園お披露目会

同援保育グループが目指す「子どもの持っている自ら育つ力を引き出し、伸ばす保育」「子ども一人一人の気持ちに寄り添った応答的保育」「子どもの興味関心に合わせ、様々な実体験を通した心を動かす保育」を実践してまいります。

### 新たな障害者支援事業計画の作成に着手します

また、杉並区久我山1丁目の「都有地活用による地域の福祉インフラ整備事業（障害者施設・知的障害者通所施設・グループホーム）令和7年4月開所予定」の運営事業者に選定されました。



杉並区久我山1丁目：障害者施設計画予定地

一人ひとりの障害特性やライフスタイルを大切に生活介護や共同生活援助、短期入所事業等を展開するために、利用者の高齢化や重い障害をお持ちの方への対応をはじめ、医療的ケアや「親なき後」への支援等、多様な需要に対応した障害者支援事業計画の作成に着手してまいります。

次に、財務基盤の強化については、収益事業の安定的な経営や確実な資産運用、更には各施設において業務委託の見直しなど経費削減の具体化に努め、財務基盤の長期安定を図ってまいります。

### 利用者満足度の高いサービスを提供します

人材の育成については、中長期計画に基づいた給与制度の改正に引続き、管理職員の組織マネジメント力を高めるため、2か年に亘り計12回の人事考課研修を継続的に行ってまいります。

職員の一人ひとりの能力・スキルを最大限発揮させ、利用者満足度の高いサービスを提供する一方で業務の効率化を促進し、経営の安定化を目指します。

昭島病院については、引続き安定経営に努めます。更に地域の医療需要の変化への対応に積極的に取り組み、地域医療における中核的な役割を果たしてまいります。本年度も役職員一丸となり、利用者の皆様や地域の方々から信頼される法人であり続けるために精進してまいります。

# 就任挨拶



理事 西村 七重

この度、東京都同胞援護会の理事に就任しました弁護士の西村七重と申します。

就任にあたり皆様にご挨拶申し上げます。

この2年以上におよぶコロナ禍の中、福祉・医療現場の皆様におかれましては感染対策に取り組まれご苦勞が多くあったかと存じます。ワクチン接種が進み制限が解除され始めたとはいえ、現在も感染対策の必要がなくなったわけではありません。皆様のご尽力にまずは心から敬意を表します。

さて、当会は福祉・医療等において数多くの施設を運営し、常により良い福祉・医療等の充実に向けて努力を続けている法人であります。また、幸せに安心して生活していくうえでとても重要な「人を大切にすること」を法人の理念としております。このような当会の理事を務めさせていただくことになり、大変身の引き締まる思いです。私も改めて「人を大切にすること」という気持ちを心に留め、当会および地域福祉の向上に役立てるように努めてまいりたいと存じます。これまでの経験等を活かしながらも、関係者の皆様のご指導・ご鞭撻を賜り職責を果たしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



むさしの保育園

園長 鈴木 円香

この度、むさしの保育園の園長を拝命いたしました。保育グループの中で最も歴史ある保育園であり、身に余る重責と実感しております。

保育士になり20数年経ちましたが私の現役時代から、子どもの発達に関する課題・保育の大切な部分は変わっていません。体力の低下や実体験不足が課題となり、子ども主体とした保育の実践、いかに子どもが考え、心を動かせる保育ができる

のか試行錯誤をしています。

しかし、保護者や地域のニーズは時代と共に大きく変化しています。子育ては親だけの責任ではなく、子どもに関わる全ての大人が共育てをしていく時代となりました。子育て世代のニーズを受け止め、共育ての仲間として、子どもの育ちに関する部分は助言しながらも、柔軟に対応していく必要性を強く感じています。

ウィズコロナ時代になり、徐々に可能な行動に取り組んでいますが、地域に開かれた・いつでも頼れる保育園であり続けるために、職員と共に子ども・保護者・地域に寄り添える保育園のあり方を模索していきたいです。今後とも皆様のご指導を宜しくお願いいたします。



さやま園

園長 三瓶 達矢

さやま園園長に就任しました三瓶達矢です。

2月中旬に常務から内示を頂いた後の1カ月間は不安の連続でした。しかし3月中旬に急に決意ができ、今度はワクワクの期待感に変わりました。

まずは前園長が掲げた園のモットー「笑顔で明るく、元気で楽しく」の言葉を深堀していき、自分の言葉に置き換えて職員に伝えました。また法人の理念である「笑顔と挨拶と礼儀」にもこだわりました。表面的な言葉は伝わらない。自分の思いを伝えていくことが今の活気ある職場の継続につながると思います。

さやま園96名の利用者の魅力や笑顔が120名の職員の仕事の源になり、大変だけど頑張れる。やりがいがある。だからこそ園長が頑張れる。そんなよい循環で流れています。

園の良さをとことん考え実行していけば、利用者も職員も家族も幸せになる。生活も豊かになると信じ、その一助となるべく取り組んでまいります。歴代園長はじめ今の副園長・主任、職員の方々、そして妻子と今の仕事に導いた母に感謝をしながらポジティブに前向きに謙虚に、時には大胆に施設運営をしていきます。

### サンライズ武蔵野

母子生活支援施設利用者 T・M

#### 『大学合格体験記』

私は今年の4月から大学に入学した大学生である。この合格体験記では、大学へ進学するにあたってゴールドマンサックス社が提供する奨学金に採用されるまでと採用されてから大学入学後のことまでを書いていきたいと思っている。いま大学に進学したいと考えている人達の参考になれば幸いである。

高校で理系分野を主に学んでいた私は高校で学ぶよりもさらに高度なことを知りたくなり、大学へ行きたいと強く思うようになった。しかし、ひとり親家庭であることもあり、あまり家計に余裕がないということはわかっていた。だから奨学金を利用しようと考えた。

ゴールドマンサックス奨学金の奨学生として採用されるためには推薦書の作成をお願いし、大学進学の希望理由や将来の目標をまとめる必要があった。また、無事に書類選考を突破した後も面接を受ける必要があったため、面接を練習してアドバイスを受けるという流れを3回ほど繰り返した覚えがある。奨学金の申請作業を経て、どうして自分が大学に行きたいのかという理由について深く考えた。これらのことが功を奏し、奨学生として採用されるに至った。

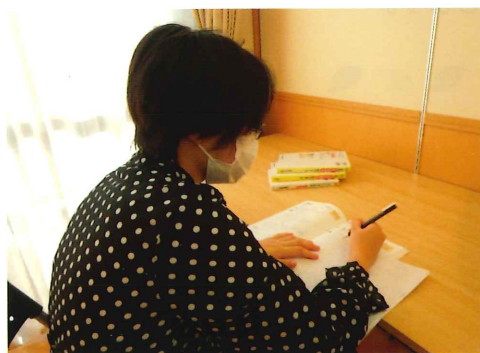
今通っている私立大学を志望校と定めたのは文化祭を見学したことがきっかけである。当時、私は不器用な人でも設計図さえ書けばその通りの物を作ることが出来る3Dプリンターに興味を持っており、3Dプリンターに関わる仕事に就いてみたいと考えていた。そのため、文化祭でその旨を学生の方に相談した。その際、3Dプリンターで使う技術やその技術を学ぶことが出来る学科等を細かく紹介してもらい、激励の言葉まで貰うことが出来た。そのことに感銘をうけ、今の大学で学びたいと考えるに至った。

受験の際、国公立大学も志望していたため、共通テストでは5教科7科目の受験をした。その中でも特に英語が苦手だったので、それに関して書いていきたいと思う。私が英語を苦手と感じていた要因は単語を覚えていなかったためだ。単語を覚えていないと文章の意味が分からず、何もできずに終わってしまう。よって、まずは英単語を覚えようと考えた。長文のなかで分からない単語

が出てきたら単語帳に書いてそれを折に触れて見返すということを繰り返した。その結果、長文によく出る単語を覚えることができ、だんだんと点数は上がっていった。次に、一番の得意科目であった国語について書いていきたいと思う。現代文は設問を間違えた時に解説をよく確認し、自分がどうして間違ったかを必ず確認するようにしていた。また、私が通っていた高校では高校3年生時、古文の授業が無かったため、学校の先生が開催した講習に参加することで一週間に1回は必ず問題を解くようにしていた。

大学進学をするにあたって、ゴールドマンサックス奨学金を取って良かった点は自分の選択肢が広がったことである。最初は国公立大学をメインに考えており、私立は考えになかったが、奨学金を受給することで金銭的に余裕が出来、私立大学のこともっと知りたいと考えるようになり、結果として自分が満足する大学を選ぶことが出来た。

ここまで様々なことを書いてきたが、大学に入学してから高校で学んだことを土台としてさらに多くのことを学ぶことが出来て本当に楽しいと感じている。いま進学するかどうかで悩んでいる人たちにはぜひ奨学金を使って大学進学することを人生の選択肢の一つに加えてみてほしい。



～ 3D プリンター ～

## 原町ホーム

生活相談員 中村 綾佑

### 『桜に未来をのせて』

新型コロナウイルスの流行より2年余りが過ぎました。私たちの生活もご利用者の皆様の生活や活動も制限がなかった頃を思い出す事が減ってきたように感じます。施設で行っている行事や活動の縮小が始まった当初は、多くのご利用者から「前は家族も来てたのに。」「今はしょうがないよね。」というように変化に対するご意見やご感想をいただきましたが、最近はそのような声が減ったような感覚があり、今の形式が通常となってしまった寂しさのようなものも感じております。

人々の生活スタイルは大きく変化しましたが、季節は変わらず巡っています。原町ホームの敷地内には桜の木が植えられており、毎年春になると桜の花が満開となり、お花見を行っています。長時間、起きていることが体力的に難しい方でも桜を見ると笑顔になり、普段以上に生き活きとされているように見えました。桜の散るころには、お部屋に飾られ

た写真を眺めながら「また来年も桜を見たい。」とのお話をされておりました。

桜を眺め季節を感じる気持ちは新型コロナウイルスの流行に左右されることはありません。1年後の桜を待つだけではなく、この先も夏・秋・冬とそれぞれの季節に感じる楽しみがあるかと思えます。我慢が必要な日々が続いておりますが、少し先の未来(季節)に向けて何か楽しみを持つことで、その未来を輝かせることができるのではないかとご利用者の姿を通して学ばせていただきました。



## 同援はいじま保育園

園長 川村 純子

### 『一人ひとりが未来の日本代表』

今年度の同援はいじま保育園の運動会のテーマは『にじいろに輝け！同援はいじまっこ～一人一人がスーパースター～』でした。その名の通り、子どもたち一人一人が輝けるよう職員皆で作ってきました。コロナ禍を通して保育や行事が変わってきたと感じます。大変なことも多いですが、同援はいじま保育園ではすべてがいい方に変わってきたと感じます。

運動会も以前とは視点を変えて『見せる』から『楽しむ』という事を基準に進めていき、本番でも子どもも保育士たちもみんな笑顔であることを大切にしました。皆で揃えられるとか合わせるとかよりも、一人一人がどれだけ輝いているか。そうすると自然と子どもたちの成長やどんところが得意なのか、不得意なのかも見えてきます。

テーマソングにケツメイシさんの『スーパースター』を取り

入れましたが、その中に『みんながミライの日本代表』という表現がありました。子どもたちは一人ひとりが未来の日本代表なんだ！ととても感銘を受けました。それぞれが輝くそれぞれのステージを見つけて子どもたちが自分の才能を発揮してミライで輝けること。そんなことを考えて保育をしていくとワクワクして保育が楽しくなります。そのためにはまず保育士たちがスーパースターであることを大切にしたいと思い、職員も心から楽しんで毎回出し物をします。そんな積み重ねが明るい未来を作っていくと信じて、これからも“笑顔”と“楽しいこと”を基準に保育をしていきたいと思えます。



## 2021 東京都同胞援護会 事業報告

2021年度は、第32回夏季オリンピック・パラリンピック東京大会が緊急事態宣言下で開催され、近代五輪史上で初めて無観客で行われました。本会においても新型コロナウイルスの変異型が猛威を振るう中で、家庭内感染の広がりによる職員確保の問題など、事業継続の難しさを痛感する一年となりました。また、年が明けてから2月に始まったロシアによるウクライナへの侵攻が原油やガスの国際価格を急騰させ、世界中の消費者や経済を直撃しています。また紛争当事国が世界の穀倉地帯でもあることからコロナ禍以来の物流の混乱もあいまって、穀物市場を始めとする、食料関連市場もひっ迫するとの見方が広がっています。その結果、エネルギーと食料の純輸入国である我が国の経済と国民生活への打撃が懸念されています。2021年度は、ウクライナの事態までは想定できませんでしたが、様々な大きな社会情勢の変化に備えつつ、本会を取り巻く環境変化を見極めながら中長期計画に添って「持続的成長」を目指した経営を行ってまいりました。

### 豊島区東部障害支援センターを新たに受託

まず、地域に根差した事業の着実な継続として、3園合築（双葉園、昭和郷保育園、サンライズ万世）施設の大規模修繕等をはじめ、ゆたか苑のエレベーター更新などの施設整備を計画的におこないました。

また、地域ニーズに応えるため豊島区においては、西部障害支援センターに加え東部障害支援センターも新たに受託し、その範囲を区内全域を対象とした多様な需要に対する相談はもとより、豊島区が実施している障害福祉サービスの紹介や案内、申請受付を行ってまいりました。

また杉並区においては、地域住民の理解と協



東部障害支援センター

力をいただきながら、新たな子育て拠点としての同援いぐさ保育園の建設に着手し、限られた工期の中で予定通り2022年4月1日に開園いたしました。関係された皆様には心より御礼申し上げます。

### 堅調な財務状況

次に財務状況につきましては、養護老人ホームや介護保険施設の稼働の低迷によるマイナス要因もありましたが、予算管理の徹底により多くの事業所の収支は良好に推移し、本会全体の事業活動増減差額は4億4,711万円の黒字となりました。その他事業につきましても、昭島病院の平均入院患者数が80%を超えるなど年間を通じて堅調さを維持できました。特に集合住宅賃貸事業をはじめとした不動産賃貸事業や印刷事業などの収益事業が安定的に収益を確保し、本会の財務基盤の強化に繋がりました。

### 新型コロナウイルス感染症との戦い

次に施設運営につきましては、新型コロナウイルス感染症が利用者やその家族及び職員へ感染拡大する中においても、福祉サービスの適切な事業の継続に努めてまいりました。昭島病院と連携し、濃厚接触者に対するPCR検査の実施や入院を必要とする利用者を受入れてまいりました。



昭島病院感染対策チーム

更には感染対策チームを福祉施設へ派遣し、感染拡大を予防するためのゾーニングやマネジメントなど実際に発生したクラスターの対応もおこないました。

## 地域への取組み

地域への取組みについては、昨年に引き続き、活動そのものが限定的とはなりましたが、感染防止に努めながら、生活困窮家庭の子どもの学習支援や法人独自の低所得者に対する利用料の負担軽減、地域見守り配食などの社会貢献活動をおこなってまいりました。



同援こども学習室  
：ラスク

特に昭島病院においては、発熱外来（年末年始も開業）や新型コロナウイルス感染症患者用ベットの増床、新型コロナワクチン集団接種会

場への医師・看護師の派遣、院内個別接種を実施しました。

## 保育士 22 名を含む 60 名の新規職員を採用

人材確保については、保育士及び介護職員などの採用が困難になる中、SNS での情報発信、オンライン方式での採用説明を積極的に行うことで、保育士 22 名を含む 60 名の新規職員を採用することができました。人材の育成につきましては、各支援系グループで分野別専門研修を実施したほか、研修委員会を中心に法人研修における感染予防対策マニュアルを策定し、コロナ禍における新しい生活様式のもとでの対面研修も再開しました。さらに持続可能な人材の確保・定着に向けた取り組みとして、規程整備委員会を中心にキャリアパスの見直しや昇給方式の変更などを盛り込んだ給与制度の改正を目指しました。

施設の利用者ならびにご家族の皆様をはじめ、関係者、地域の皆様から様々なご支援を賜りましたことに心より御礼申し上げます。

## 役員・評議員

役員 (任期：令和 5 年 6 月定時評議員会の終結時まで)			
理事長	飯山 幸雄		
常務理事	中島 昭		
理事	品川 卓正 小林 一己 西村 七重 荒井 隆夫	菅原 眞廣 宮崎 牧子 上原 淳	
監事	鈴木 道生	根本 昌廣	

評議員 (任期：令和 7 年 6 月定時評議員会の終結時まで)			
五十嵐力平	飯村 史恵		
本山美八郎	田中 康道		
川向 良和	吉村 晴美		
堀 茂	細谷 訓之		
岡橋 生幸	七島 晴仁		



# 決算報告書

## 貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	4,881,462	流動負債	1,627,292
固定資産	17,209,263	固定負債	1,591,879
		負債合計	3,219,171
		純資産の部	
		基本金	983,755
		国庫補助金等特別積立金	4,278,294
		その他の積立金	5,798,227
		次期繰越活動収支差額	7,811,278
		純資産合計	18,871,554
資産合計	22,090,725	負債・純資産合計	22,090,725

## 事業活動計算書

(自)2021年4月1日 (至)2022年3月31日

(単位：千円)

サービス活動増減の部		
サービス活動収益計 (1)		12,310,300
サービス活動費用計 (2)		11,916,556
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		393,744
サービス活動外増減の部		
サービス活動外収益計 (4)		88,765
サービス活動外費用計 (5)		19,580
サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)		69,185
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		462,929
特別増減の部		
特別収益計 (8)		335,412
特別費用計 (9)		344,179
特別増減差額 (10) = (8) - (9)		△ 8,767
税引前当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		454,162
法人税、住民税及び事業税 (12)		7,052
当期活動増減差額 (13) = (11) - (12)		447,110
繰越活動増減差額の部		
前期繰越活動増減差額 (14)		7,565,851
当期末繰越活動増減差額 (15) = (13) + (14)		8,012,961
基本金取崩額 (16)		0
その他の積立金取崩額 (17)		73,756
その他の積立金積立額 (18)		275,439
次期繰越活動増減差額 (19) = (15) + (16) + (17) - (18)		7,811,278

## 資金収支計算書

(自)2021年4月1日 (至)2022年3月31日

(単位：千円)

事業活動による収支		
事業活動収入計 (1)		12,400,889
事業活動支出計 (2)		11,466,369
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		934,520
施設整備等による収支		
施設整備等収入計 (4)		334,777
施設整備等支出計 (5)		885,018
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		△ 550,241
その他の活動による収支		
その他の活動収入計 (7)		178,588
その他の活動支出計 (8)		318,714
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		△ 140,126
当期資金収支差額合計 (10) = (3) + (6) + (9)		244,153
前期末支払資金残高 (11)		3,373,968
当期末支払資金残高 (10) + (11)		3,618,121



# ご支援ありがとうございました (敬称略順不同)

**ご寄付** ◇前澤サンタ事務局 (株式会社グーニーズ内) ◇JETBOOK 作戦代表 山内ゆな◇一般財団法人 みらいこども財団◇遠藤益夫◇トヨタ西東京カローラ株式会社代表取締役 舟橋竹彦

**後援会** 幡野信子◇大橋政照◇宮奈多摩江◇宮澤民雄◇青木保之◇伊藤彰浩◇細谷寛子◇山中誠一◇(株)シイ. エイチ. エス代表取締役 三浦壤二◇(有)海老山◇昭和の森エリアサービス(株)スマイルケア昭和の森◇(株)サン・ホワイト 代表取締役 三宅真◇国立厨房サービス(株)代表取締役 藤原章太郎◇(有)横手モーターズ 代

表取締役 横手利男◇戸山商事(株)◇合資会社松野薬局 社員代表 近藤千鶴子◇創洋紙商事(株)◇(株)フソー 代表取締役 山田政宗◇(有)ラッコクリンサービス 代表取締役 佐々木憲寅◇(株)昭和造園◇(株)豊明◇(株)八洋 羽村営業所◇(株)金祥堂紙販売◇寝具 杉田屋◇風間造園(株) 代表取締役 風間脩一◇日本エンゼル(株)西東京 F・S・O ◇長崎三丁目町会 会長 足立憲昭◇ヘルシーフード(株)◇(株)石塚家具店◇(株)コスモス医工 代表取締役 小林寿男◇(株)キタジマ◇(株)金井商店 代表取締役 金井務◇(社福)村山苑◇長崎公園ラジオ体操会代表 田村壽重◇唐沢電気(株)代表取締役 小林利美◇ネオ・ハルト(株)◇昭島サンセルフ 高野裕志

## 資格取得のご紹介

次の方が資格取得しました。  
日頃の業務に活かし、  
ご活躍を期待します。

### ■ 公認心理師

万世敬老園  
生活相談員 三井 宏泉  
さやま園  
生活支援員 渡邊英棕捺

### ■ 社会福祉士

ゆたか苑  
介護職員 藤原 紀威  
立川福祉作業所  
生活支援員 戸上 英悟  
生活支援員 大浦美和子  
さくらんぼ  
生活支援員 保田 美咲  
サンライズ万世  
母子支援員 奥 杏華  
さやま園  
生活支援員 角野 健一

### ■ 保育士

大山保育園  
保育士 小松英里佳

### ■ 介護福祉士

フジ・デイサービスセンター  
介護職員 須崎 恭子  
介護職員 菊池安希子  
昭和郷訪問介護センター  
介護職員  
ダンゴル ロニザション  
介護職員 小林 千秋  
東大和市ふれあいデイセンター  
ひかり苑  
介護職員 柴山 七美  
万世敬老園  
支援員 高地 道子  
さいわい福祉センター  
生活支援員 本橋 真弓

## 雑感

最近、総合格闘家兼登録者数 240 万人を誇る YouTuber である朝倉未来 (あさくら みくる) 選手を最員にしています。大晦日に地上波放送もされている人気格闘技団体 RIZIN の人気選手ですが、皆様ご存知でしょうか？

通り名となっている「路上の伝説」という自著にも記載されていますが、朝倉選手の目標は「日本の格闘技界を盛り上げる」ことです。そのために自身が試合を勝ち進み有名になることだけではなく、YouTube 等の SNS にも力を入れ魅力的なコンテンツを配信しながら、アパレルブランドの運営等複数の会社経営もしています。

このように格闘技の魅力を伝えるため、本業だけではなく様々な視点や手法を検証・実践し「日本の格闘技界を盛り上げる」という目標へ向かっています。我々も学ぶべき部分が多いですね。最後になりましたが、このようなことも言っていました。

「仲間と共に仕事を楽しむことも忘れずに」

ひかり苑 河野 記

発行者 理事長 飯山 幸雄  
社会福祉法人 財団法人 東京都同胞援護会  
東京都新宿区原町 3-8  
電話 03(3341)7161 <https://www.doen.jp>

印刷所 東京都同胞援護会事務局  
東京都墨田区両国 4-1-8

令和 4 年 7 月 1 5 日 発行

